

⑫ 公開実用新案公報(U) 昭62-141261

⑬ Int. Cl.<sup>4</sup>  
H 04 N 1/04

識別記号  
1 0 7

庁内整理番号  
Z-8220-5C

⑭ 公開 昭和62年(1987)9月5日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 読取記録装置

⑯ 実 願 昭61-27476

⑰ 出 願 昭61(1986)2月28日

⑱ 考 案 者 柴 北 俊 英 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

⑲ 考 案 者 桂 木 茂 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

⑳ 出 願 人 株 式 会 社 リ コ ー 東京都大田区中馬込1丁目3番6号

㉑ 代 理 人 弁 理 士 星 野 恒 司 外 1 名

㉒ 実用新案登録請求の範囲

密着形イメージセンサとサーマルヘッドを、その長手方向を軸として回転可能な構造に一体化し、読取部と記録部を中心とした円筒状面にはほぼ平行に設けた読取記録ユニットと、

読取搬送と記録搬送を兼用するローラと、

読取記録ユニットと前記ローラとを圧接し、かつ、読取記録ユニットの回転と、その拘束が可能なユニット保持手段とを有し、

読取と記録の切換えのために、読取記録兼用ローラの回転を伝達して、読取記録ユニットを回転させ、読取部又は記録部をローラとの圧接位置まで移動させることを特徴とする読取記録装置。

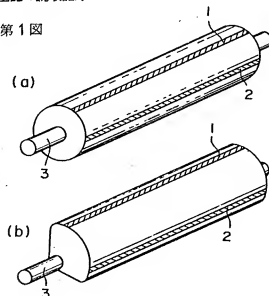
図面の簡単な説明

第1図は本考案による読取記録ユニットの概略図、第2図は本考案による上記の読取記録ユニ

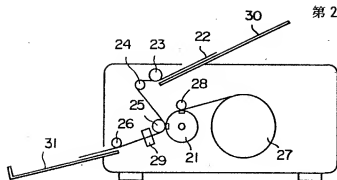
ットを使用したファクシミリ装置の断面図、第3図は読取と記録の切換え方法を示す図、第4図は読取記録ユニットの回転を拘束する手段の一例を示す図、第5図は密着形イメージセンサとサーマルヘッドを使用した従来のファクシミリ装置の断面図を示す。

1…読取部、2…記録部、3…回転軸、21…読取記録ユニット、22…送信原稿、23…原稿分離コロ、24…中間搬送ローラ、25…読取記録ローラ、26…排紙ローラ、27…記録紙ロール、28…記録紙繰出しローラ、29…カットー、30…原稿テーブル、31…スタツカ、32…読取部、33…原稿、34…記録部、35…記録紙、41…ロックレバー、42…ソレノイド、43…スプリング。

第1図



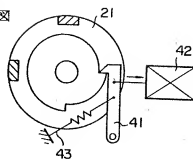
第2図



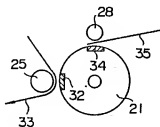
(a)

第3図

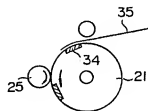
第4図



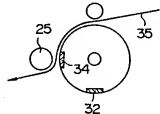
(b)



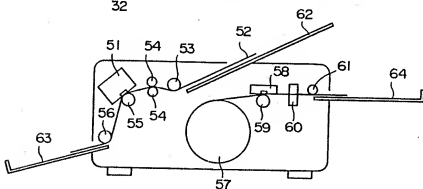
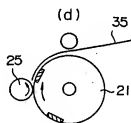
(c)



(d)



第5図



51…密着形イメージセンサ

52…送信原稿

53…原稿分離コロ

54…中間搬送ローラ

55…読取搬送ローラ

56…原稿排紙ローラ

57…記録紙ローラ

58…サーマルヘッド

59…記録搬送ローラ

60…カッター

61…記録排紙ローラ

62…原稿ラベル

63…原稿スタッカ

64…記録紙スタッカ